東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2019年5月17日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード O件
- 2. G II グレード 0件
- 3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	補機取水口除塵装置(B)ストレーナ入口圧力計元弁からの微量な海水漏れを確認した。当該弁を点検・修理。	2019/05/14	
2	7 号 機	原子炉区域・タービン区域送風機室空調機ファンの逆流防止ダンパーに動作不良を確認した。当該ダンパーを点検・修理。	2019/05/13	
3	7号機	中央制御室の原子炉系伝送盤(区分Ⅲ)のⅡ系に故障を示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査。なお、当該装置はⅠ系にて正常動作中であり問題なし。	2019/05/15	